

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 5 区分  
【発行日】令和 6 年 11 月 6 日(2024.11.6)

【公開番号】特開 2024-153932(P2024-153932A)  
【公開日】令和 6 年 10 月 29 日(2024.10.29)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-202  
【出願番号】特願 2024-134093(P2024-134093)  
【国際特許分類】

**B 6 0 C 13/00(2006.01)**

10

【F I】

B 6 0 C 13/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 10 月 28 日(2024.10.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タイヤ外面に配置され、各々が凹凸によって形成される第 1 パターン領域と、前記第 1 パターン領域よりも明度が高い第 2 パターン領域と、前記第 1 パターン領域と前記第 2 パターン領域を区画するベース面とを備え、

前記第 1 パターン領域、及び前記第 2 パターン領域がタイヤ周方向に複数配置され、

前記第 1 パターン領域の面積、及び前記第 2 パターン領域の面積は、タイヤ周方向一方側に向かって増加しており、この面積の増加に伴い前記ベース面の面積が小さくなり、

前記第 1 パターン領域は、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備え、

前記第 2 パターン領域は、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備える、

30

タイヤ。

【請求項 2】

複数の前記第 1 パターン領域、及び複数の前記第 2 パターン領域のうちの少なくとも一部は、平滑面で区画されている、

請求項 1 に記載のタイヤ。

【請求項 3】

複数の前記第 1 パターン領域、及び複数の前記第 2 パターン領域の少なくとも一方は、同一形状とされ、かつタイヤ周方向の一方側に向かうにしたがって面積が増加している、

請求項 1 または請求項 2 に記載のタイヤ。

【請求項 4】

40

前記第 1 パターン領域と前記第 2 パターン領域とは、平面視で同一の輪郭形状である、請求項 1 に記載のタイヤ。